

# 登米市公共施設等総合管理計画

- 幼稚園・保育所の個別計画 -

令和3年1月

登米市

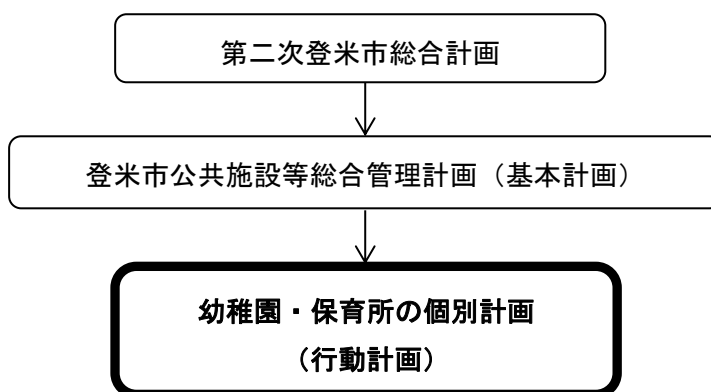
目次

1	個別計画策定の目的	3
2	現状や課題に関する基本認識	3
3	対象施設	
3-1	対象施設一覧	4
3-2	配置状況	4
4	管理に関する基本的な考え方	5
5	施設分析	
5-1	経過年数及び利用者一人当りの公費負担額	5
5-2	利用者数及び公費負担額	6
5-3	m <sup>2</sup> 当たりの運営コスト比較	6
6	施設評価	7
7	個別施設の今後の方向性及びロードマップ	
7-1	今後の方向性	8
7-2	ロードマップ	9
8	期待される効果等	10

## 1 個別計画策定の目的

「幼稚園・保育所の個別計画（以下「本計画」という。）」は、上記の背景を踏まえて、その他施設の全体の状況を把握し、長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等の最適な配置を実現することを目的として策定する。

なお、本計画は、登米市公共施設等総合管理計画（平成 28 年 12 月）に基づく行動計画として位置付けるものとする。



## 2 現状や課題に関する基本認識

幼稚園は 12 施設だが、全て定員に満たない状況であり、規模の縮小や統廃合が必要となっている。

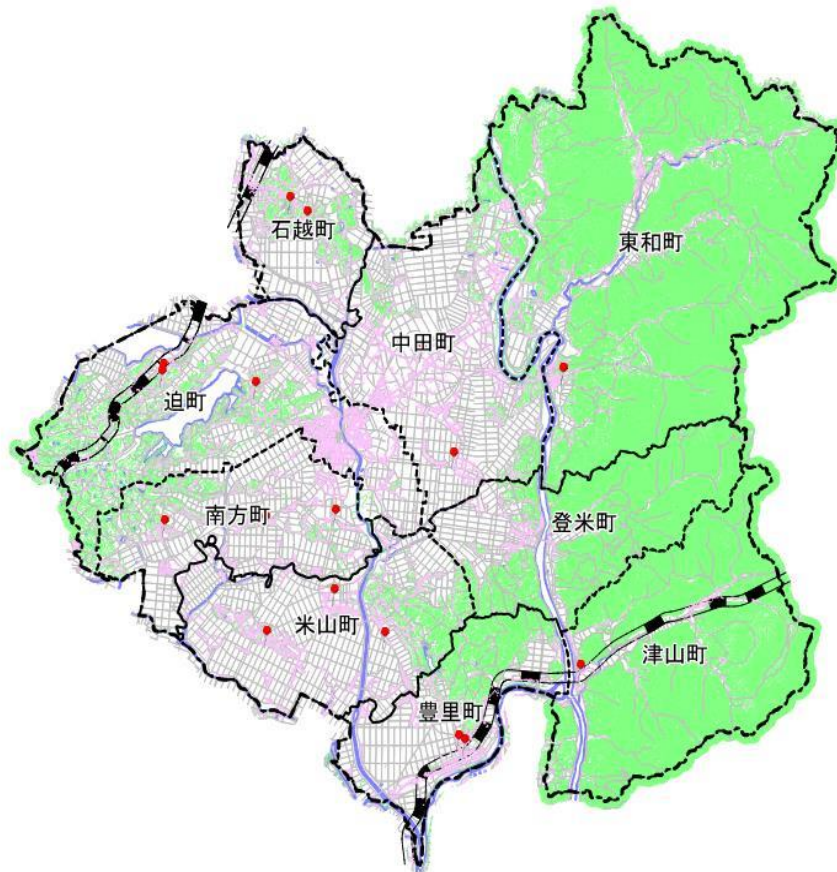
また、保育所は 6 施設だが、ほとんどの保育所で定員を超えた入所希望があり、入所待ちの状況が続いていることから、民間保育所の規模拡大及び増築等の要望を考慮しながら対応していくことが必要となっている。

### 3 対象施設

#### 3-1 対象施設一覧

No.	施設名	所在地	建築年 (年)	経過年 数(年)	延床面 積(m <sup>2</sup> )	利用者数(人) (H26～H28の 3カ年平均)	公費負担額(H26～H28の3カ年平均)			管理 形態
							総額(千円)	市民一人 当たり(円)	利用者一人 当たり(円)	
1	中田保育所	中田町上沼	1982	38	1,057.90	97.67	3,810.67	46.75	39,017.10	直営
2	よねやま保育園	米山町西野	2001	19	945.45	102.00	3,847.67	47.20	37,722.25	直営
3	石越保育所	石越町南郷	1980	40	718.88	62.67	3,494.33	42.87	55,760.59	直営
4	米谷保育所	東和町米谷	2002	18	642.81	58.33	3,620.33	44.42	62,062.80	直営
5	迫新田保育所	迫町新田	1982	38	269.82	32.00	1,888.67	23.17	59,020.94	直営
6	豊里保育園	豊里町	1975	45	666.54	106.00	3,287.33	40.33	31,012.55	直営
7	南方幼稚園	南方町山成	1992	28	758.00	39.67	2,419.67	29.69	61,000.08	直営
8	西郷幼稚園	南方町尼池	1992	28	571.00	13.67	2,053.33	25.19	150,243.66	直営
9	東郷幼稚園	南方町堂地	1992	28	431.00	29.33	2,163.33	26.54	73,749.89	直営
10	米山西幼稚園	米山町中津山	1977	43	788.00	56.33	2,261.67	27.75	40,147.99	直営
11	米山東幼稚園	米山町桜岡	1980	40	503.00	26.33	2,122.00	26.03	80,582.28	直営
12	北方幼稚園	迫町北方	1982	38	534.00	34.67	2,004.00	24.59	57,807.69	直営
13	新田幼稚園	迫町新田	1988	32	495.00	36.33	1,906.33	23.39	52,467.80	直営
14	石越幼稚園	石越町北郷	1973	47	647.00	70.33	2,779.33	34.10	39,516.54	直営
15	豊里幼稚園	豊里町小口前	1984	36	853.00	104.67	2,962.00	36.34	28,299.36	直営
16	つやま幼稚園	津山町柳津	2005	15	698.00	22.67	2,396.00	29.39	105,705.88	直営
17	米谷幼稚園	東和町米谷	2002	18	159.00	5.67	1,323.00	16.23	233,470.59	直営
18	中田幼稚園	中田町宝江新井田	1992	28	2,838.00	70.33	6,496.33	79.70	92,364.88	直営
	平均			32.17		53.81	2,824.22		72,219.60	

#### 3-2 配置状況



#### 4 管理に関する基本的な考え方

幼稚園、保育所については、多くの施設で老朽化が進んでおり、安全・安心な教育・保育環境を整備していくため、建替えを検討しながら適宜、改築・修繕が必要となっている。

子ども・子育て支援法に基づき、令和2年3月に策定した「第二期登米市子ども・子育て支援事業計画」において、「認定こども園」の設置を推進することとしている。

また、「登米市市立幼稚園・保育所再編方針」及び「登米市認定こども園等の運営主体に係る指針」を平成27年12月に定めており、公立幼稚園・保育所の在り方と運営の基本的な方向性を示している。

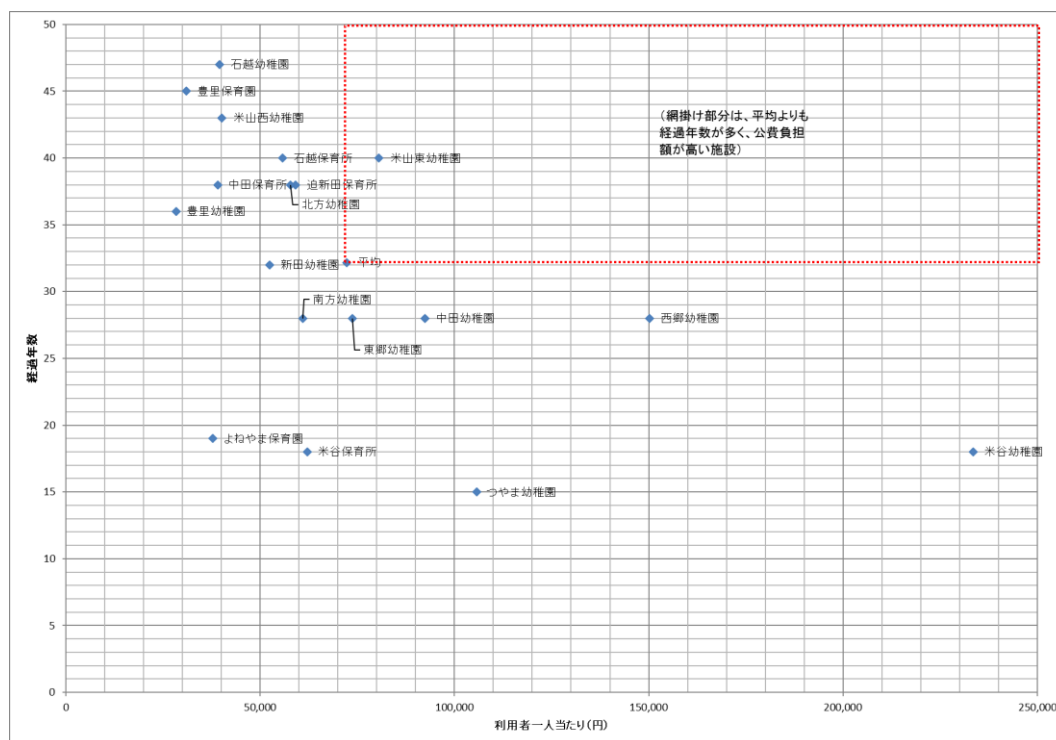
さらに、この「方針」及び「指針」に基づき、民間事業者の経営に影響を及ぼさないよう配慮しながら、民営化の可能な地域では民設民営による設置を推進し、サービスの質や行政責任の確保等を検証しながら、公立幼稚園・保育所の統廃合と併せた認定こども園の設置・運営に民間活力の導入を図り、民営化を推進する。

#### 5 施設分析

##### 5-1 経過年数及び利用者一人当たりの公費負担額

施設の経過年数（縦軸）と利用者一人当たりの公費負担額3か年平均（横軸）を比較したグラフである。赤枠内に表示されている施設は、幼稚園・保育所施設分類内の平均値より経過年数が多く、公費負担額が高くなっている。

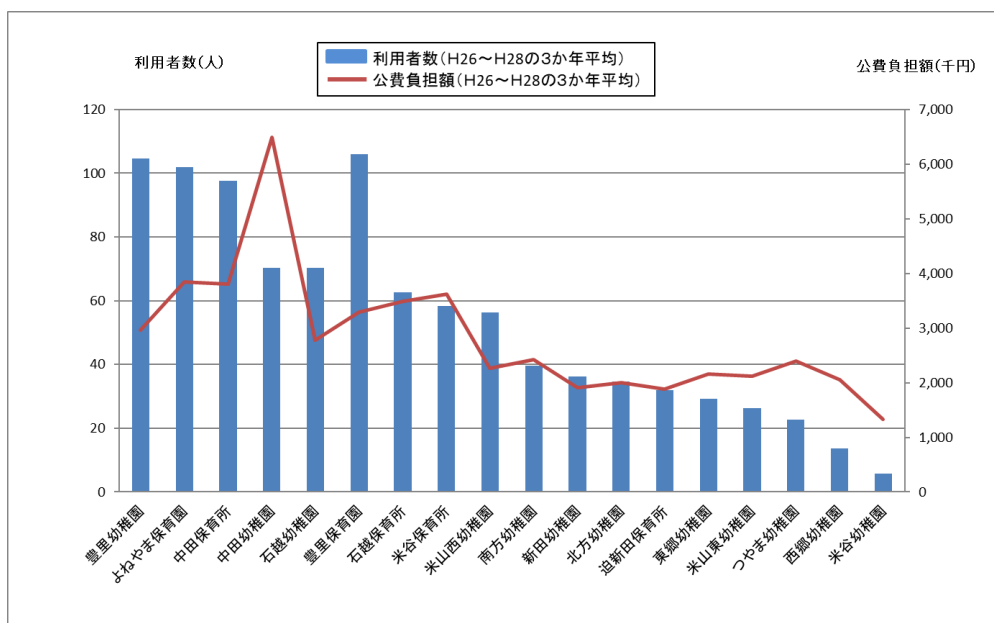
図5-1 施設別経過年数及び利用者一人当たりの公費負担額



### 5-2 利用者数及び公費負担額

施設の利用者数3か年平均(左軸及び青色の棒グラフ)と公費負担額総額の3か年平均(右軸及び赤色の折れ線グラフ)を比較したグラフである。折れ線グラフと棒グラフとの間の長さが大きいほど、管理運営コストが高くなっている。

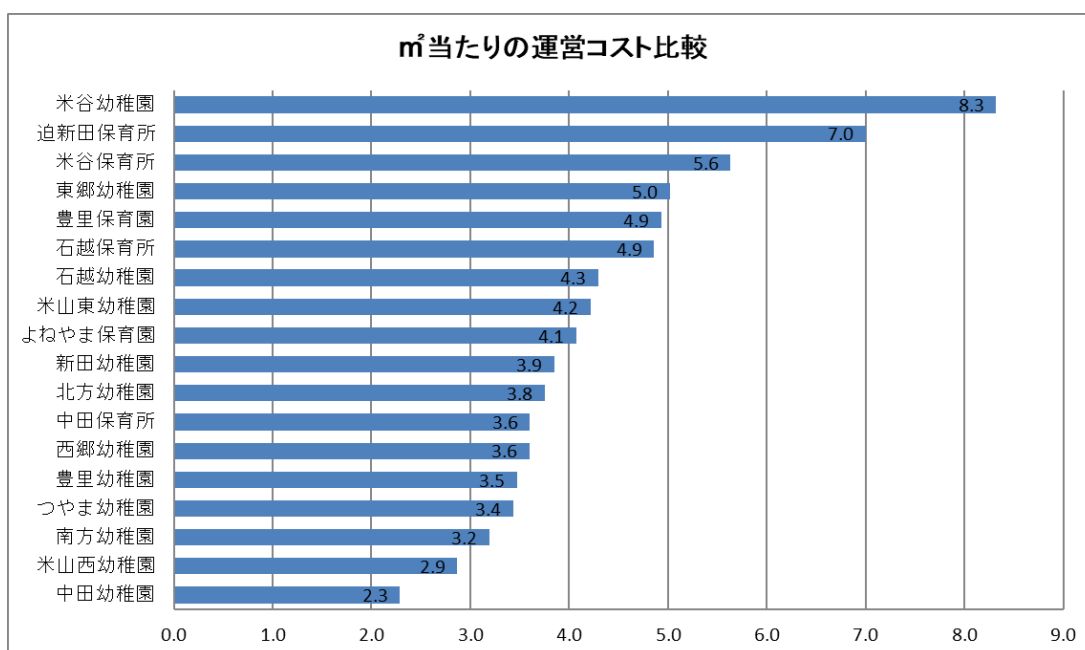
図5-2 利用者数及び公費負担額



### 5-3 m<sup>2</sup>当りの運営コスト比較

公費負担額総額の3か年平均/施設の総延床面積を算出し、1m<sup>2</sup>当りの運営コストを比較したグラフである。

図5-3 m<sup>2</sup>当りの運営コスト比較 (単位: 千円)



登米市公共施設等総合管理計画個別計画

6 施設評価

No.	施設名	老朽化程度	耐震強度	利用実績	利用動向	代替施設	施設収支	公費負担	配点合計	カテゴリー 内順位
		配点20 評価点	配点10 評価点	配点20 評価点	配点10 評価点	配点10 評価点	配点20 評価点	配点20 評価点	110 評価点合計	
2	よねやま保育園	13	10	20	6	0	20	17	86	1
1	中田保育所	4	10	19	4	0	20	17	74	2
4	米谷保育所	13	10	11	8	0	16	15	73	3
6	豊里保育園	1	0	20	8	0	20	18	67	4
16	豊里幼稚園	5	10	20	0	0	2	18	55	5
3	石越保育所	4	0	12	2	0	20	16	54	6
5	迫新田保育所	4	10	7	6	0	10	15	52	7
13	北方幼稚園	4	10	7	10	0	2	16	49	8
19	中田幼稚園	9	10	14	0	0	2	13	48	9
7	南方幼稚園	9	10	8	2	0	2	15	46	10
14	新田幼稚園	7	10	7	0	0	2	16	42	11
17	つやま幼稚園	14	10	5	0	0	2	11	42	11
9	東郷幼稚園	9	10	6	0	0	2	14	41	13
15	石越幼稚園	1	0	14	4	0	2	17	38	14
8	西郷幼稚園	9	10	3	0	0	2	8	32	15
10	米山西幼稚園	2	0	11	0	0	2	17	32	15
18	米谷幼稚園	13	10	2	0	0	2	1	28	17
11	米山東幼稚園	4	0	5	0	0	2	14	25	18

《評価基準》		
評価基準	配点	説明
老朽化程度	20	施設建設からの経過年数により1点から20点までの20段階で評価する。この施設分類では、46年を最大値として2.3年ごとに配点している（年数が長いほど点数が低い）。
耐震強度	10	建物の耐震基準の充足状況の評価する（新耐震基準となる昭和56年（平成30年度時点で経過年数35年）を参考基準とする）。 基準を満たす場合…10点、基準を満たしていない場合…0点
利用実績	20	H26～28年度の3か年平均の利用者数を、1点から20点までの20段階で評価する。この施設分類では、106人を最大値として、5.3人ごとに配点している。
利用動向	10	H26～27年度の2か年平均の利用者数に対するH28年度の利用者数の増減率を、0点から10点までの6段階（0点・2点・4点・6点・8点・10点）で評価する。 10%以上：10点、10%未満5%以上：8点、5%未満0%以上：6点、 0%未満-5%超：4点、-5%以下-10%超：2点、-10%以下：0点 ※利用実績がない場合は0点とする。
代替施設	10	半径5km圏内に同類施設があるかどうかを評価する。 同類施設あり…0点、なし…10点
施設収支	20	H26～28年度の3か年平均の施設に係る収入額/支出額の割合を、2点から20点の10段階で評価する。 100%以上：20点、100%未満90%以上：18点、90%未満80%以上：16点、 80%未満70%以上：14点、70%未満60%以上：12点、60%未満50%以上：10点、 50%未満40%以上：8点、40%未満30%以上：6点、30%未満20%以上：4点、 20%未満10%以上：2点
公費負担	20	H26～28年度の3か年平均の利用者一人当たりの施設に係る支出額を、1点から20点の20段階で評価するこの施設分類では、233,470.59円を最大値として11,673.53円ごとに配点している（公費負担が大きいほど点数が低い）。

登米市公共施設等総合管理計画個別計画

7 個別施設の今後の方向性及びロードマップ

施設の方向性について

方向性	説明
現状維持	現状のまま維持（建替え及び大規模改修含む）
多機能化	分類の違う別の目的の施設の機能を取入れる
集約化	同じ目的の複数の施設を1つに集約
多種見直し	運営方法・使用料等の見直し
広域化	市の公共施設を他自治体等と共有し、他自治体等をコスト分担
規模縮小	規模縮小し建替える
民間譲渡	民間業者等に売却
転用	施設機能を廃止し他用途へ転用
地域移管	利用者が地域に限定されている場合、地域へ移管
機能移転	機能を移転させ施設は除却
除却	施設を除却し機能も廃止

7-1 今後の方向性

No.	施設名	施設の状況 内 容	方向性	計画内容	
				実施（予定）時期	対策費用 〔単位：千円〕
1	中田保育所	登米市市立幼稚園・保育所再編方針の中では地域の実情を考慮した中で必要に応じて幼保連携型認定こども園を目指すとしていることから、当面は現状を維持することとする。	現状維持 (大規模改修)	第3期 (R8-R12)	172,193
	中田保育所（物置）				7,650
2	よねやま保育園	登米市市立幼稚園・保育所再編方針の中では地域の実情を考慮した中で必要に応じて幼保連携型認定こども園を目指すとしていることから、米山東幼稚園及び米山西幼稚園の機能を集約する。	集約化	第2期 (R3-R7)	—
3	石越保育所	登米市市立幼稚園・保育所再編方針に基づき、令和3年度に（仮称）石越こども園へ再編統合される。施設は老朽化が進み利活用が難しいことから除却する。	除却	第2期 (R3-R7)	28,107
	石越保育所（物置）				648
4	米谷保育所	登米市市立幼稚園・保育所再編方針に基づき、平成30年度に米谷こども園へ再編統合した。施設は民間事業者へ無償貸付し運用している。	多種見直し	H30	—
5	迫新田保育所	登米市市立幼稚園・保育所再編方針に基づき、令和4年度以降に（仮称）新田こども園へ再編統合される。施設は老朽化が進み利活用が難しいことから除却する。	除却	第2期 (R3-R7)	10,793
6	豊里保育園	登米市市立幼稚園・保育所再編方針に基づき、令和3年度に（仮称）豊里こども園へ再編統合される。施設は公園用地へ振替える計画としていることから除却する。	除却	第2期 (R3-R7)	26,662
7	南方幼稚園	施設の老朽化が進み、維持管理に要する経費が増加傾向にある。西郷幼稚園及び東郷幼稚園の機能を集約する。	集約化	第2期 (R3-R7)	—
8	西郷幼稚園	平成29年4月より休園し、平成30年4月より南方幼稚園と統合した。施設は老朽化が著しいため除却する。	除却	第2期 (R3-R7)	22,840
9	東郷幼稚園（倉庫）	施設の老朽化が進み、維持管理に要する経費が増加傾向にある。園児数は減少傾向であり、適正規模による運営とするため、統合し除却する。	除却	第2期 (R3-R7)	640
	東郷幼稚園（園舎）				10,400
	東郷幼稚園（園舎）				6,200
10	米山西幼稚園（園舎）	施設の老朽化が進み、維持管理に要する経費が増加傾向にある。よねやま保育園に機能を集約した後、除却する。	除却	第2期 (R3-R7)	29,800
	米山西幼稚園（倉庫）				1,720
11	米山東幼稚園（倉庫）	施設の老朽化が進み、維持管理に要する経費が増加傾向にある。園児数は減少傾向であるため、よねやま保育園に機能を集約した後、除却する。	除却	第2期 (R3-R7)	1,160
	米山東幼稚園（園舎）				17,840
	米山東幼稚園（倉庫）				640
	米山東幼稚園（園舎）				480
12	北方幼稚園（園舎）	施設の老朽化が進み、維持管理に要する経費が増加傾向にある。園児数、保護者の要望等を考慮した上で、必要に応じて幼保連携型認定こども園への移行を検討するが、現時点では現状維持となる。	現状維持 (大規模改修)	第4期 (R13-R17)	10,540
	北方幼稚園（園舎）			第3期 (R8-R12)	78,030
	北方幼稚園（倉庫）			第3期 (R8-R12)	2,210



登米市公共施設等総合管理計画個別計画

No.	施設名	施設の状況	計画内容		
		内容	方向性	実施(予定)時期	対策費用 [単位:千円]
13	新田幼稚園(園舎)	令和4年度以降に幼保連携型認定こども園への移行を目指す。	多種見直し	第2期(R3-R7)	—
	新田幼稚園(園舎)				—
	新田幼稚園(倉庫)				—
14	石越幼稚園(園舎)	令和3年度に石越こども園開園予定(石越幼稚園と石越保育所を統合。民設民営で整備) 施設は他用途への活用について検討する。	転用	第2期(R3-R7)	—
	石越幼稚園(園舎)				—
	石越幼稚園(園舎)				—
	石越幼稚園(園舎)				—
15	豊里幼稚園(園舎)	令和3年度に豊里こども園開園予定(豊里幼稚園と豊里保育園を統合。公設公営で整備) 施設は他用途への活用について検討する。	転用	第2期(R3-R7)	—
	豊里幼稚園(園舎)				—
	豊里幼稚園(倉庫)				—
	豊里幼稚園(倉庫)				—
16	つやま幼稚園(園舎)	認定こども園への移行を進め、施設は民間へ無償貸付する。	多種見直し	R2	—
17	米谷幼稚園(園舎)	幼稚園、保育所の一体施設として運営している。効率的な施設の管理・運営及び利用する児童に対する統一的な教育・保育の提供を図るため、平成30年度に幼保連携型認定こども園に移行した。(公設民営で整備)	多種見直し	H30	—
18	中田幼稚園(園舎)	施設の老朽化が進み、維持管理に要する経費が増加傾向にある。園児数は減少傾向であるため、子ども・子育て支援事業との整合性を図りながら改修・改築を実施していく。	現状維持 (大規模改修)	第4期(R13-R17)	335,410
	中田幼稚園(園舎)			第4期(R13-R17)	125,970
	中田幼稚園(倉庫)			第4期(R13-R17)	3,400
	中田幼稚園(付属)			第4期(R13-R17)	12,750
	中田幼稚園(付属)			第4期(R13-R17)	4,930

7-2 ロードマップ

No.	施設名	施設面積 更新面積	第1期					第2期	第3期	第4期
			H28(以前)	H29	H30	R1	R2	R3-R7	R8-R12	R13-R17
1	中田保育所	1,012.90							大規模改修 172,193	
	中田保育所(物置)	45.00							大規模改修 7,650	
2	よねやま保育園	945.45						集約化 —		
3	石越保育所	702.68						除却 28,107		
	石越保育所(物置)	16.20						除却 648		
4	米谷保育所	642.81			多種見直し —					
5	迫新田保育所	269.82						除却 10,793		
6	豊里保育園	666.54						除却 26,662		
7	南方幼稚園	758.00						集約化 —		
8	西郷幼稚園	571.00						除却 22,840		
9	東郷幼稚園(倉庫)	16.00						除却 640		
	東郷幼稚園(園舎)	260.00						除却 10,400		
	東郷幼稚園(園舎)	155.00						除却 6,200		
10	米山西幼稚園(園舎)	745.00						除却 29,800		
	米山西幼稚園(倉庫)	43.00						除却 1,720		
11	米山東幼稚園(倉庫)	29.00						除却 1,160		
	米山東幼稚園(園舎)	446.00						除却 17,840		
	米山東幼稚園(倉庫)	16.00						除却 640		
	米山東幼稚園(園舎)	12.00						除却 480		

登米市公共施設等総合管理計画個別計画

No.	施設名	施設面積 更新面積	第1期					第2期	第3期	第4期
			H28(以前)	H29	H30	R1	R2	R3-R7	R8-R12	R13-R17
12	北方幼稚園（園舎）	62.00								大規模改修 10,540
	北方幼稚園（園舎）	459.00							大規模改修 78,030	
	北方幼稚園（倉庫）	13.00							大規模改修 2,210	
13	新田幼稚園（園舎）	420.00						多種見直し -		
	新田幼稚園（園舎）	63.00						多種見直し -		
	新田幼稚園（倉庫）	12.00						多種見直し -		
14	石越幼稚園（園舎）	455.00						転用 -		
	石越幼稚園（園舎）	87.00						転用 -		
	石越幼稚園（園舎）	87.00						転用 -		
	石越幼稚園（園舎）	18.00						転用 -		
15	豊里幼稚園（園舎）	761.00						転用 -		
	豊里幼稚園（園舎）	64.00						転用 -		
	豊里幼稚園（倉庫）	14.00						転用 -		
	豊里幼稚園（倉庫）	14.00						転用 -		
16	つやま幼稚園（園舎）	698.00					多種見直し -			
17	米谷幼稚園（園舎）	159.00			多種見直し -					
18	中田幼稚園（園舎）	1973.00								大規模改修 335,410
	中田幼稚園（園舎）	741.00								大規模改修 125,970
	中田幼稚園（倉庫）	20.00								大規模改修 3,400
	中田幼稚園（付属）	75.00								大規模改修 12,750
	中田幼稚園（付属）	29.00								大規模改修 4,930

8 期待される効果等

幼稚園・保育所における登米市公共施設等総合管理計画策定時保有総延床面積は15,713.3㎡であり、個別計画の策定により令和17年度保有総延床面積は8,981.16㎡となる。よって、6,732.14㎡の削減となり、その削減率は約42.84%となる。

幼稚園・保育所については、基本的には民設民営化するという方針から、既存の建物についてはその多くが機能移転や除却の方向性となり、延床面積の削減につながっている。